

## 安全・快速、ミニ会議システム

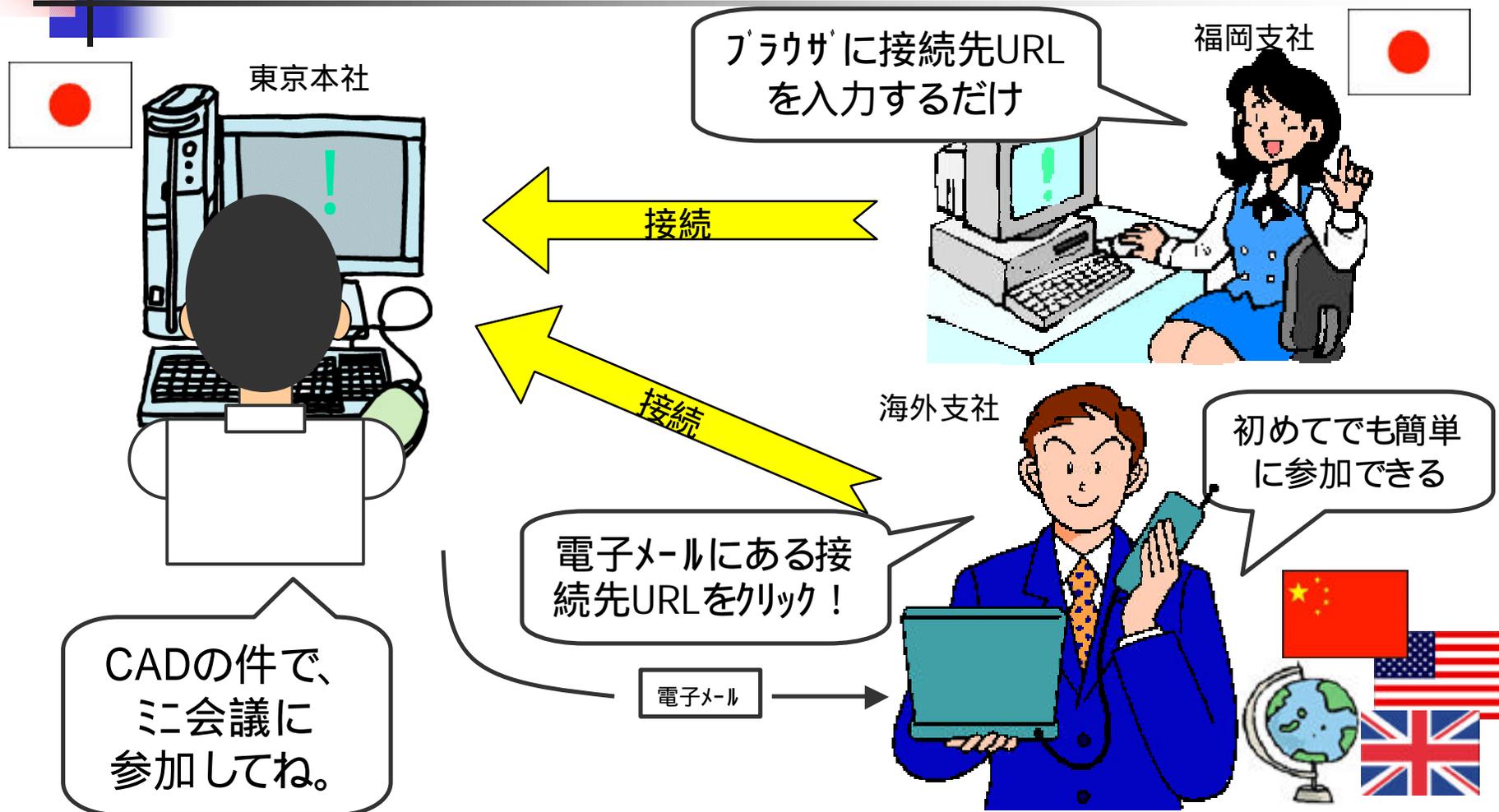
---

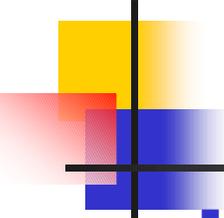
月々の経費で売上アップ&出費削減をしませんか！

[CSMicroserver.com](http://CSMicroserver.com)

# 素早く簡単に開始

私のパソコンにミニ会議ソフトをセットするだけ。他の人のパソコンはセットの必要が無く、すぐ参加出来ます。



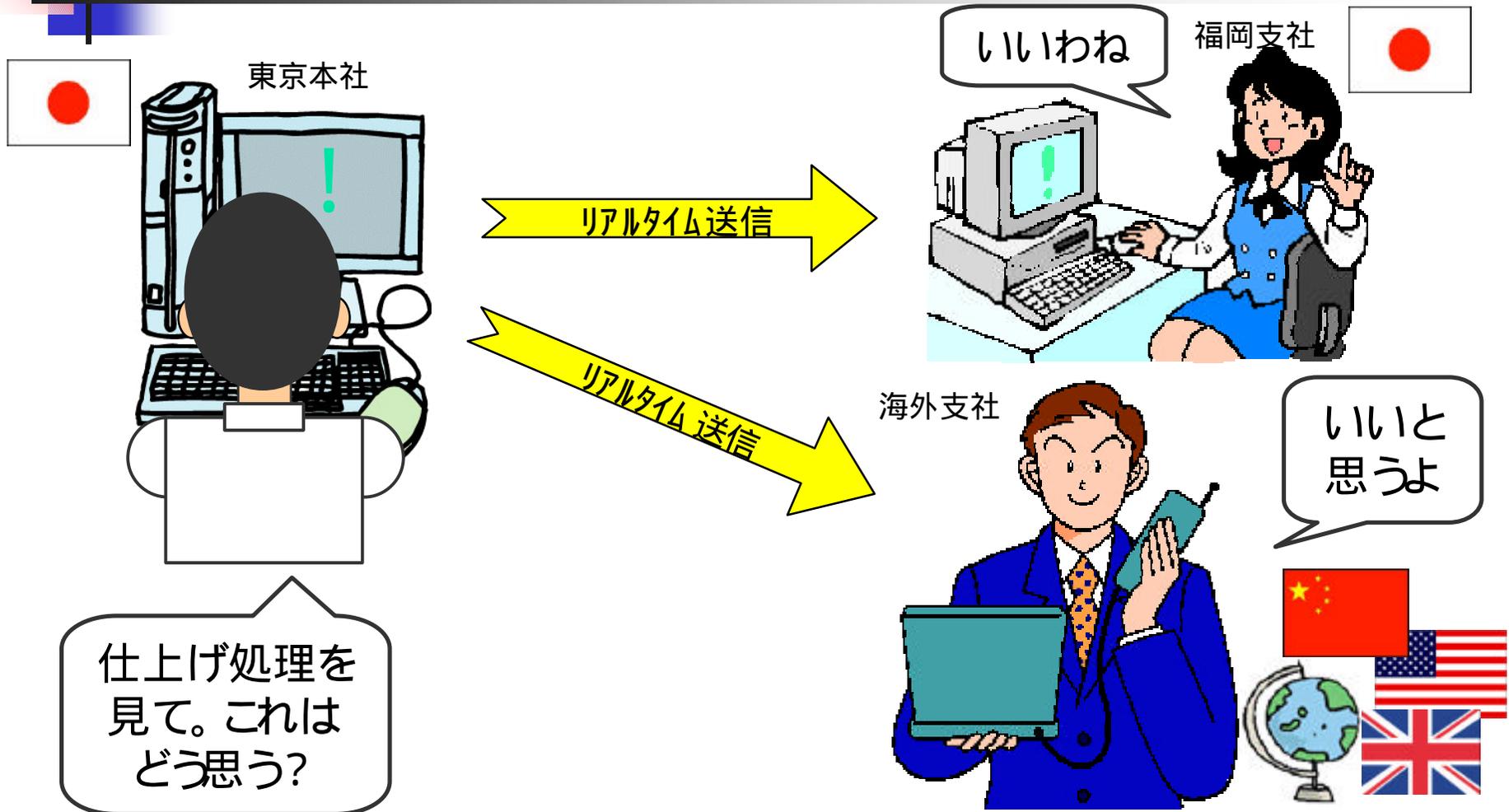


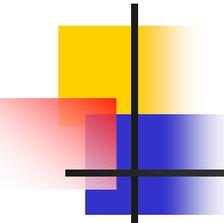
## 接続の特徴 (セキュリティ・スピーディ)

- **三会議はすぐ開始出来ます。**ソフトは画面を見せたい人のパソコンにだけにインストールではなくフォルダコピーでセットします。削除はフォルダをゴミ箱に入れるだけです。さらにレジストリを変更しませんのでパソコンに影響を与えません。USBにソフトを持って挿すだけでもOKです。ソフトはウインドウスパソコンにセットします。
- **三会議にすぐ参加出来ます。**参加する人はソフトは不要です。参加する人はブラウザと言うインターネット用ソフト (IE、NS、Opera、サファリ) を使用し、新たにソフトをダウンロードやインストールをしないのでパソコンに影響を与えません。参加する人はウインドウスでもマック(サファリ)でも出来ます。
- 主催者、参加する人、**お互いにルータのセキュリティ変更は不要です。**80番ポートを活用してルータ越えをします。CSマイクロセンター-ASPサーバで会議接続をします。
- **接続方法は、ブラウザのURLに直接入力するだけ。**他に電子メール中のURLをクリックしてもらったCD-ROM等の自動起動や自社ホームページ上のボタン等の接続手段があります。
- **ウイルスの危険がありません。**接続は画面とキーボード&マウスだけでフォルダ共有やファイル転送機能がありません。
- 音声も必要な場合は電話やパソコンでSkype、MSNメッセージャー、Yahooメッセージャー等を併用できます。

# リアルタイムに知識共有

私のパソコンの画面に表示している内容を国内や世界中の1人以上と同時に共有出来る

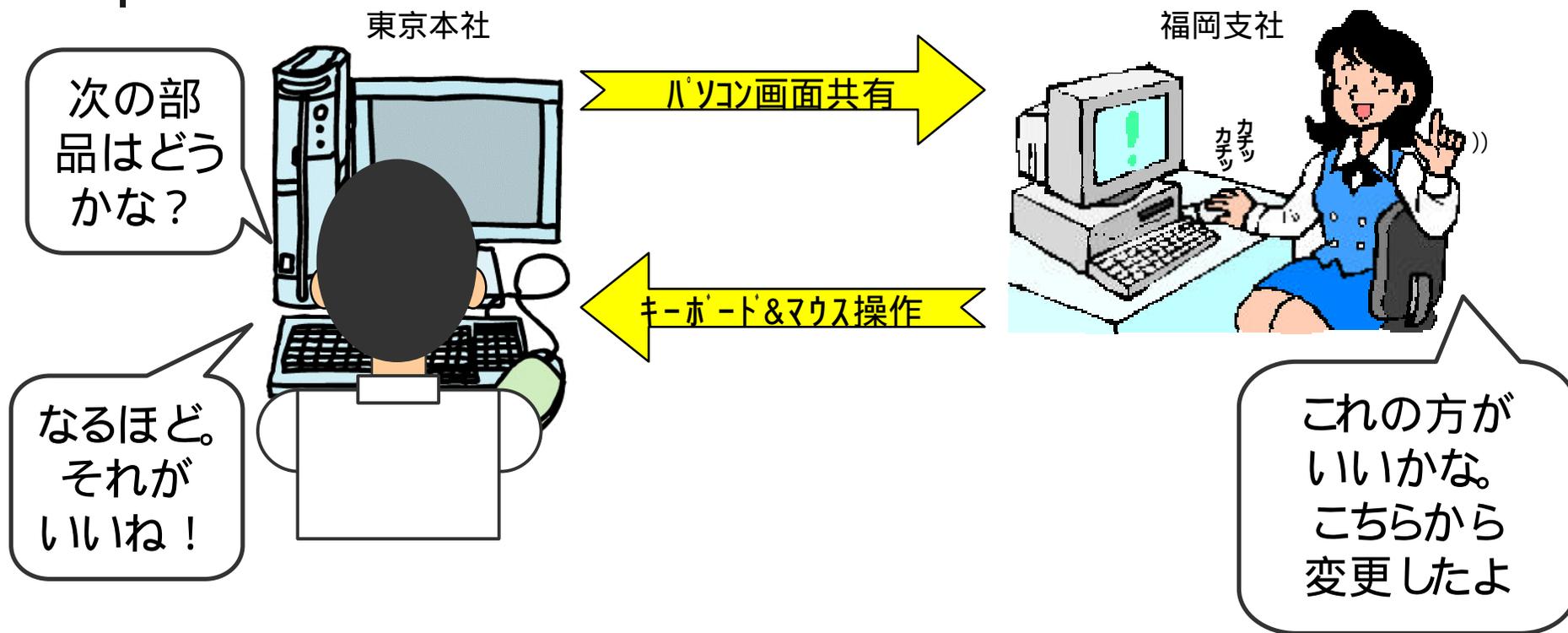




## 同時の特徴 (リアルタイム)

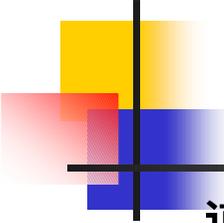
- ミ会議の同時参加人数は、1人对1人と1人对複数人と選べます。
- ミ会議の同時参加制限は、会議用パスワードで出来ます。
- 同時会議に使用出来るソフトウェア (ウィンドウズ) は、以下のものです。  
マイクロソフトのエクセル、ワード、パワーポイント、アクセス、アドビのイラストレータ、フォトショップ、アcroバットリーダー、フラッシュ、ページメーカー、他にもQuarkXPress6、タイピング練習、AutoCAD、3Dマイホームデザイナー、3Dインテリアデザイナー、図脳、一軒楽着、スバリマイルーム、ホームページヘルダー、PC-FAX、会計、家計簿、年賀状、英和・和英辞典、地図ソフト、等。(音楽ソフトやビデオソフトは基本的に使用出来ません)
- ミ会議はKVM分野のソフトウェアです。  
KVMはソフトウェアライセンスに違反しません。ソフトウェアライセンス管理は、ソフトウェア稼動しているPCの台数把握を正確に実施するものです。  
KVMでは、接続したPC上ではソフトウェア稼動がなく、接続されたPC上でも複数ソフトウェア稼動ということも発生しません。ソフトウェアが作成したファイルの移動も無いのでソフトウェアライセンスに違反しません。

# リアルタイムにソフトウェア共有 会議中の打合せ応答が格段にスピードアップします。 修正や決定がお互いにその瞬間に出来る。



## 共有の特徴 (リモートとの違い)

弊社のニ会議システム	他社リモートソフト
主催者だけソフトが必要です。参加者は要りません。	参加者全員がソフトのインストールかダウンロードをする必要がある。
1対1と1対Nに対応する。	1対1のみ対応する。
ソフトウェア用IDとパスワードと会議用パスワードを持ち簡単に会議用パスワードの変更管理が出来る。	ソフトウェア用IDとパスワードのみです。
ソフト環境はユーザ権限でも動作可能です。	ソフト環境はアドミニストレータ権限で動作する。
自分からも相手からもウイルスの進入経路が無い。	ファイル転送やフォルダ共有機能があるのでウイルスの進入経路になる可能性がある。
本ソフトはKVM(キーボード・ビデオ・マウス)製品分類なので共有するソフトのライセンスに違反しない。	コンピュータの基本機能(計算・蓄積・検索)の中の蓄積機能があるのでライセンス問題の可能性がある。
主催者から参加者のパソコンのファイル閲覧やコピーや削除が出来ない。	主催者から参加者のパソコンに対してファイル閲覧やコピーや削除を出来る可能性がある。



# 導入先事例

---

## 導入済み

- 建築設計事務所...お客様先でCADを見せながら営業し、その場で修正等をする
- 金型設計会社...複雑な設計図をCADを見合いながら説明する
- 印刷デザイン事務所...レイアウトと文字の確認をする
- 会計ソフト開発会社...会計ソフトの使用方法の説明をする
- 電話機販売会社...オフィスFAXのPC接続データを出先からみる
- パソコン学習会社...講習に使用する
- オンラインショップ顧客対応会社...ホームページのガイドスをする 等

## 検討中

- 保険会社...保険データ入力を出先から安全に行う
- 新車中古車自動車販売会社...見積を客先で行うが顧客データの持出が無い
- 医療関連ソフト開発会社...持出せない！デモ環境でのデモが可能になる 等

# パッケージ



ソフトが入ってます。この中を  
主催者パソコンにコピーして下さい。

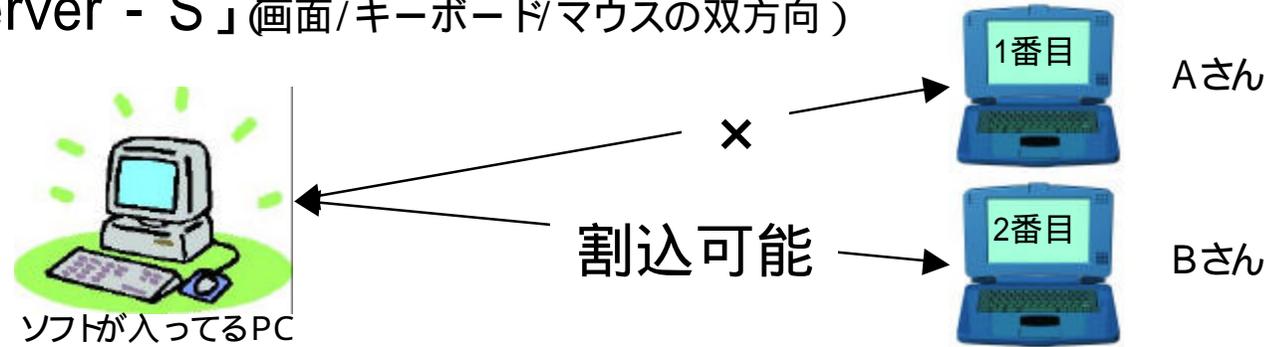
参加者自動接続用



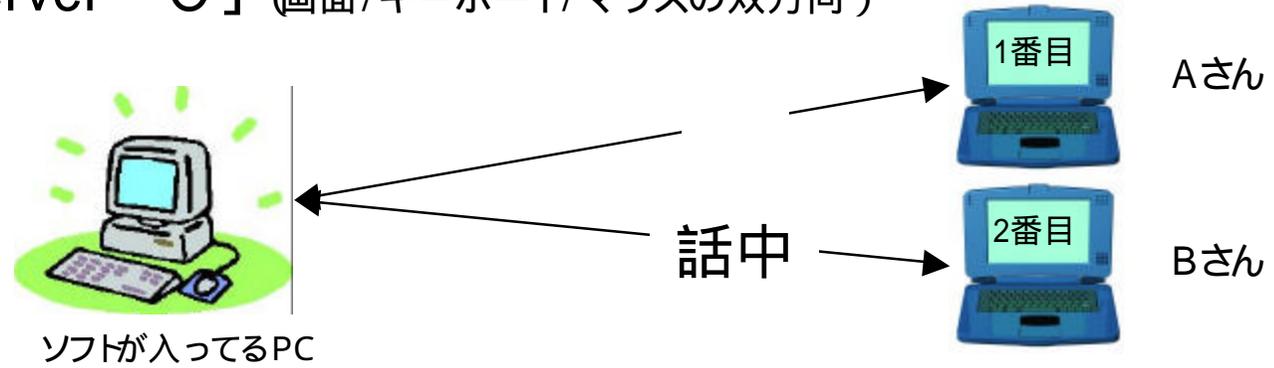
取り扱い説明書

# 「CSMicroserver」は3タイプあります

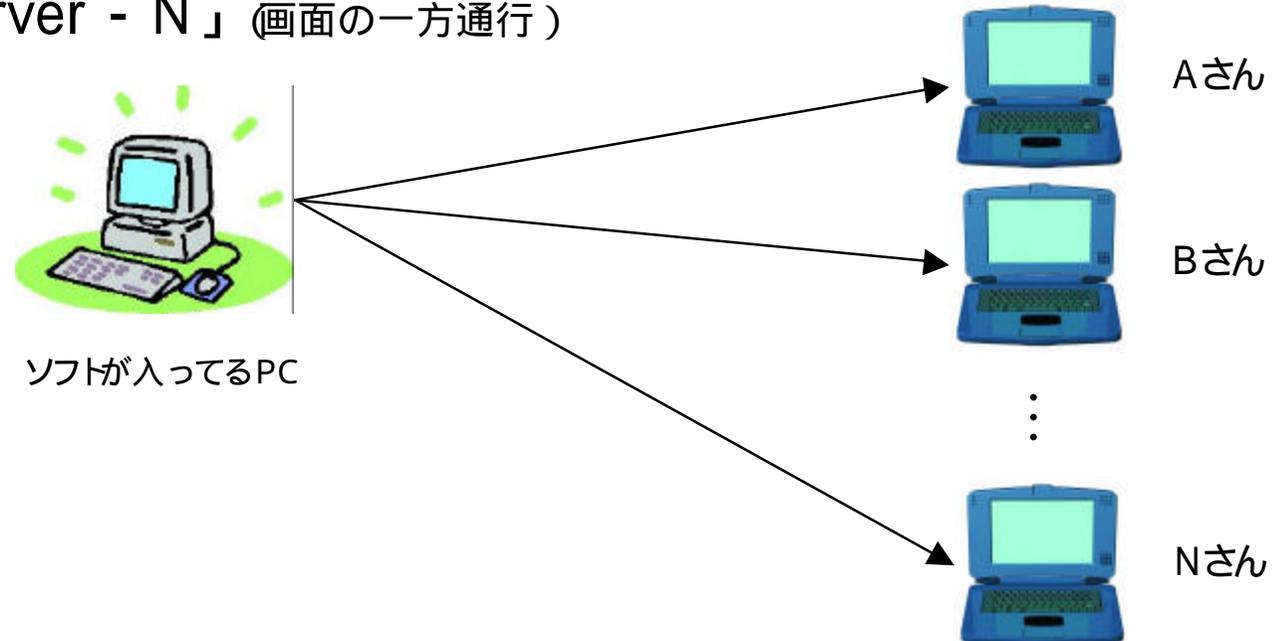
「CSMicroserver - S」(画面/キーボード/マウスの双方向)



「CSMicroserver - O」(画面/キーボード/マウスの双方向)

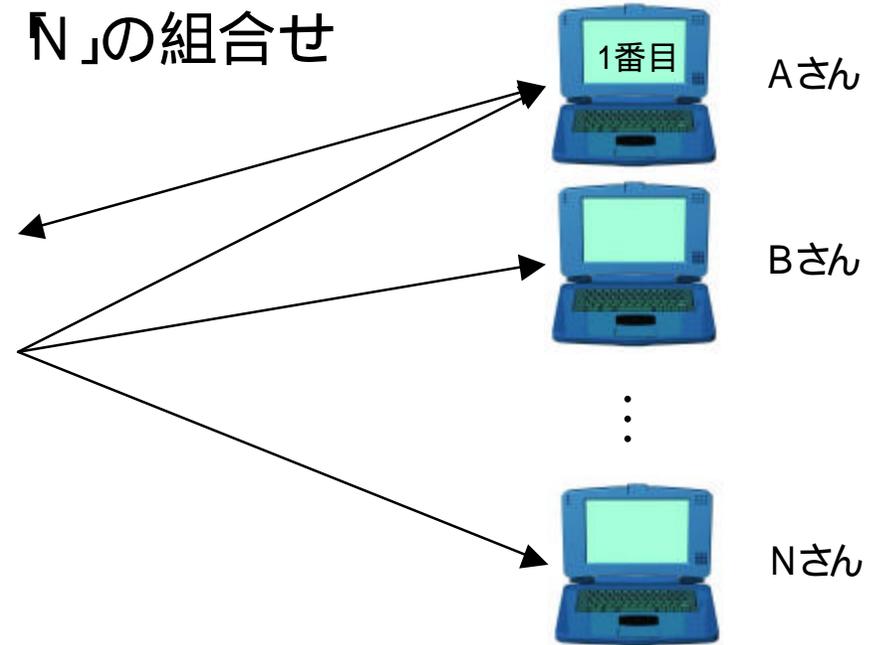


「CSMicroserver - N」(画面の一方通行)

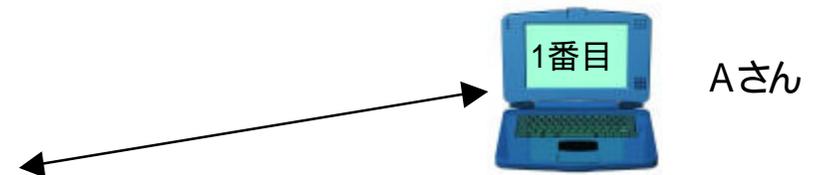
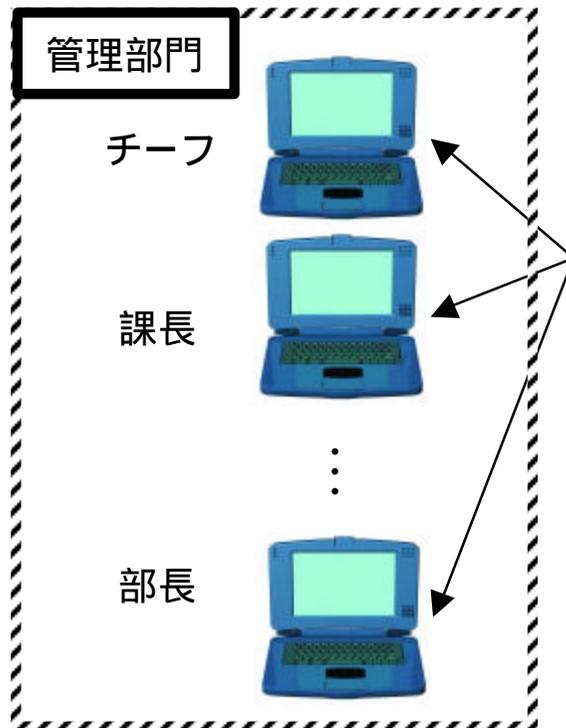


# 『CSMicroserver』は組合せ出来ます (IDを2つ使用)

## タイプ1 . 『CSMicroserver - S』と 『N』の組合せ



## タイプ2 . 『CSMicroserver - S』または 『O』と 『N』の組合せ



## 「企業活動とコンプライアンス」

---

近年コンプライアンスという言葉をよく耳にするようになりました。

コンプライアンスは「法令遵守」と訳されています。

「法令を遵守する」これは当然の事なのですが、企業活動の中では度々軽視される事がありました。以前は、総会屋に対する利益供与が新聞・ニュースを騒がせたりしましたが、最近は、年に1度報道されるか、されないか程度まで減少しました。これは、会社の上層部（経営陣）に商法という法律を遵守しなければならないという意識が芽生え、法令を遵守するという事を実践したためと思われます。それでは、会社上層部の法令を遵守するという意識は会社全体に浸透しているのでしょうか。

### 会社上層部と社員とのギャップ

今年の8月にこのような事件報道がありました。

某消費者金融の支店の社員が委任状を偽造し顧客の住民票や所得証明等の個人情報を不正に入手していたのです。

これら個人情報は融資の際に必要ということで、会社は顧客から直接受け取ることを原則とし、顧客から委任状を交付された場合に金融会社の社員が代理で役所等への申請・受領を認めていたとの事です。

会社上層部からすれば、消費者金融という個人のプライバシーをも取扱う会社であるから、社員一人一人が各種個人情報の取扱いには細心の注意を当然払っているという認識があったでしょうし、よもや社員が犯罪行為を犯すなどとは考えもつかなかったでしょう。

ところが、実際にはその認識が完全に浸透していなかったため、今回のような有印私文書偽造及び行使という犯罪を犯していたのです。

報道によればこれら犯罪行為を恒常的に行っていたようです。

この報道は会社上層部と社員とのコンプライアンスに対する認識にズレがあることを如実に表しているのではないのでしょうか？

### リスクマネジメントとコンプライアンス

今回の事件は法令を遵守するという意識が会社組織全体に浸透しなかったために発生したリスクの典型例と言えるでしょう。

このような犯罪行為をした社員が刑事罰を受ける事は勿論のこと、管理者である支店長も刑事罰の対象になる可能性があります。

また、このような不祥事が公になる事により会社の信用を大きく失墜させますし、場合によっては企業の存亡にかかわる事態に発展します。

不祥事を起こさないためのコンプライアンスはリスクマネジメントの基本です。

コンプライアンスに対する意識を会社全体組織全体に浸透させ、いかにしてリスクを回避するか。

今一度体制を見直し、社員一人一人のリスクマネジメントとコンプライアンスに対する意識を向上させる事が必要です。

行政書士 梶山千明